

## 第2回検討会指摘事項等について

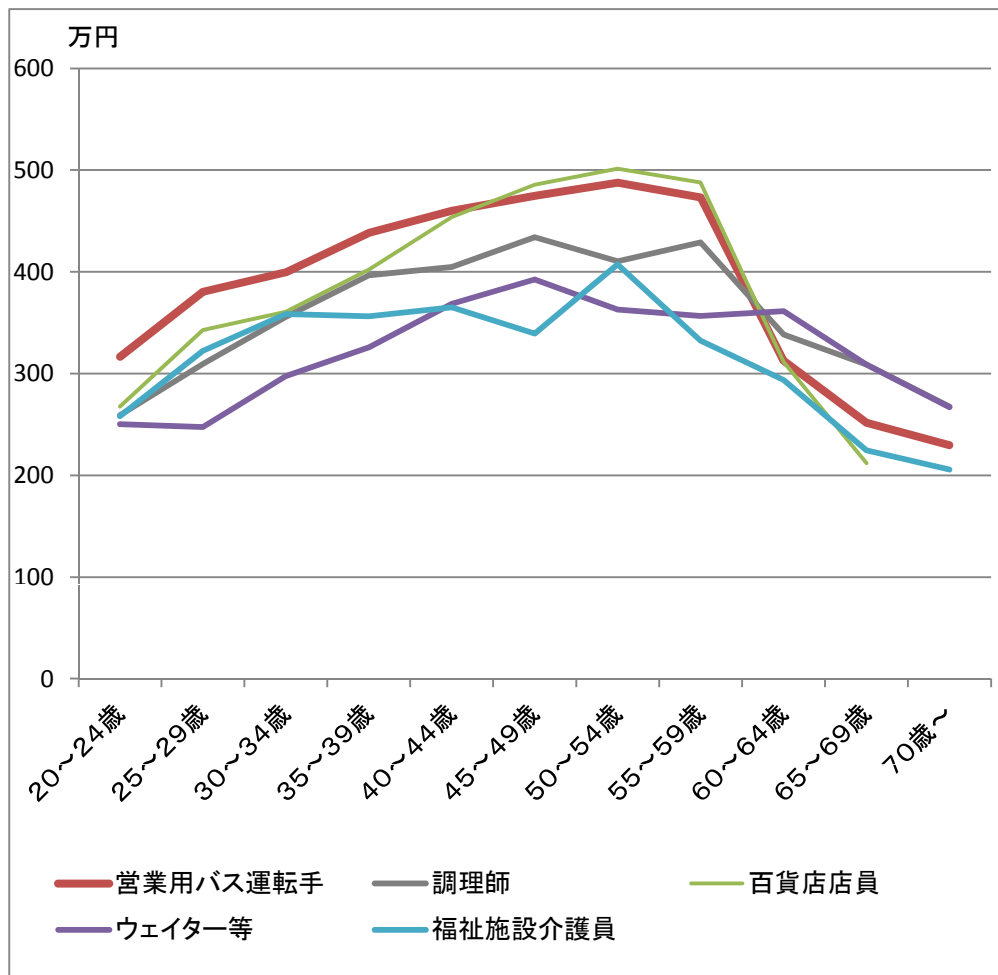


国土交通省

平成26年 6月19日

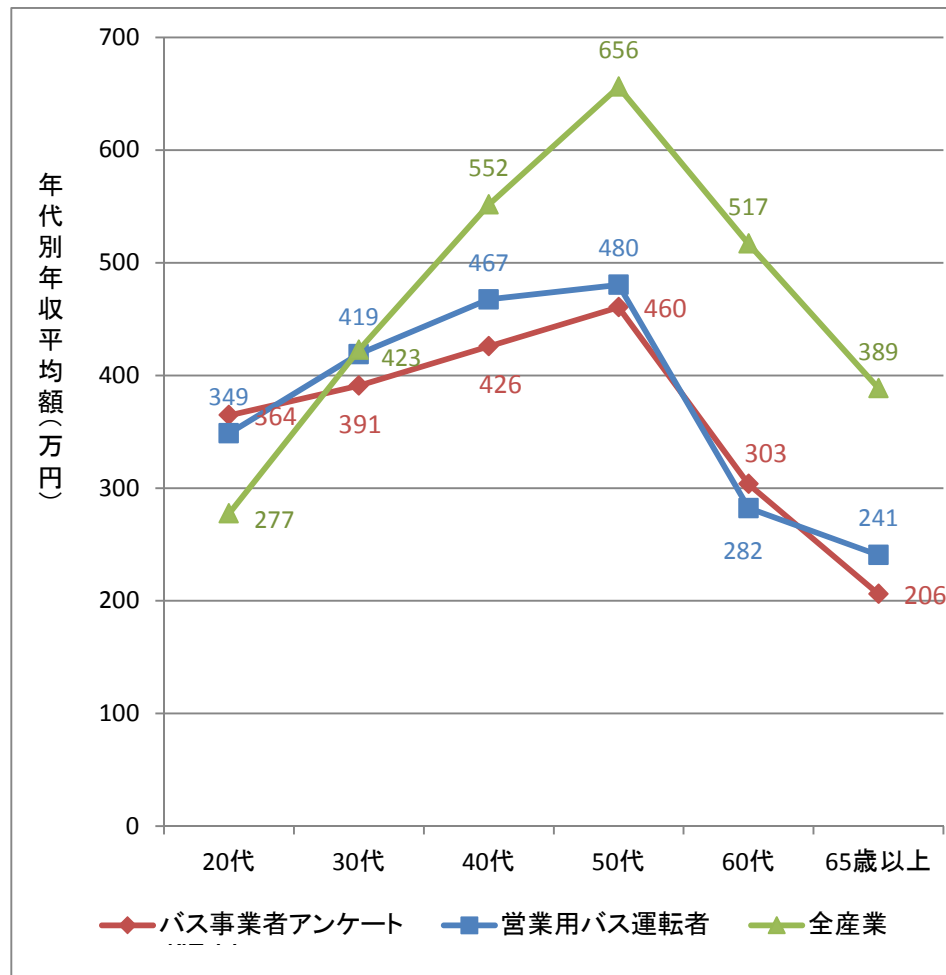
自動車局

- 営業用バス運転者の給与（年収）は、他のサービス産業（調理師、百貨店店員、福祉施設介護員など）などと同程度の給与水準となっている。
- バス事業者アンケートにおいても、若年層の給与水準は高いという結果だった。



▲職種別の年齢別収入の推移

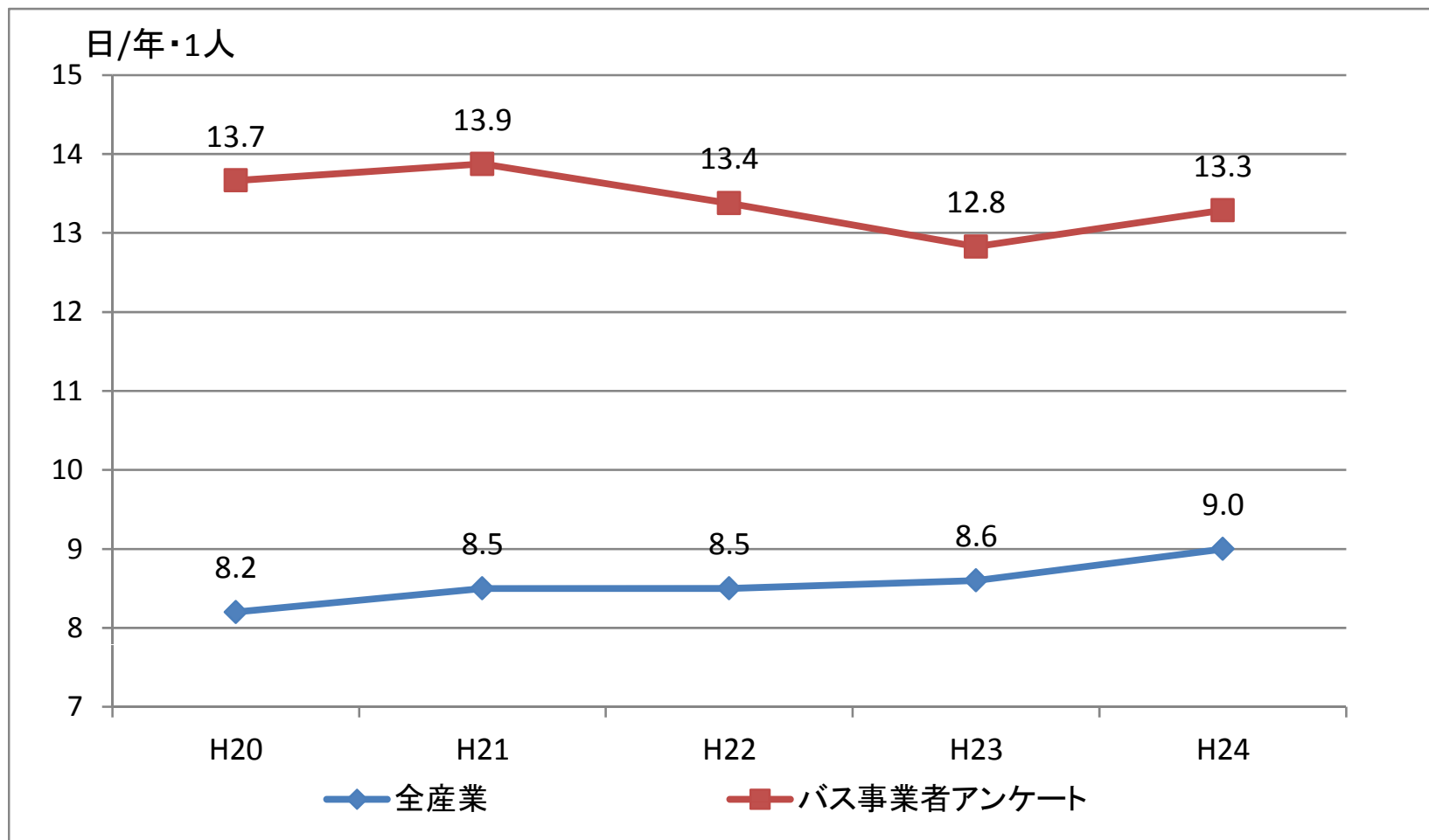
資料：平成25年賃金構造基本統計調査



▲バス事業者の正社員の年齢別収入の推移

資料：バス事業者アンケート・ヒアリング、平成25年賃金構造基本統計調査  
 ※賃金構造基本統計調査は5歳刻みのため、平均値を採用

○有給休暇については、バス業界は、全産業と比較して年間1人当たり4~5日多く取得している。



▲全産業と比較した有給取得日数の推移

- 運転免許は車両の大きさにより3種類(普通、中型、大型)あり、それぞれに自家用(1種)と営業用(2種)が存在。
- 2種免許を取るには普通1種免許を取得後3年の経験が必要であり、90~120万円程度の費用と100時間程度の技能時限が必要

▼免許の種類と該当車両の大きさ

種別	車両総重量	乗車定員
普通	5トン未満	10人以下
中型	5~11トン	11~29人
大型	11トン以上	30人以上



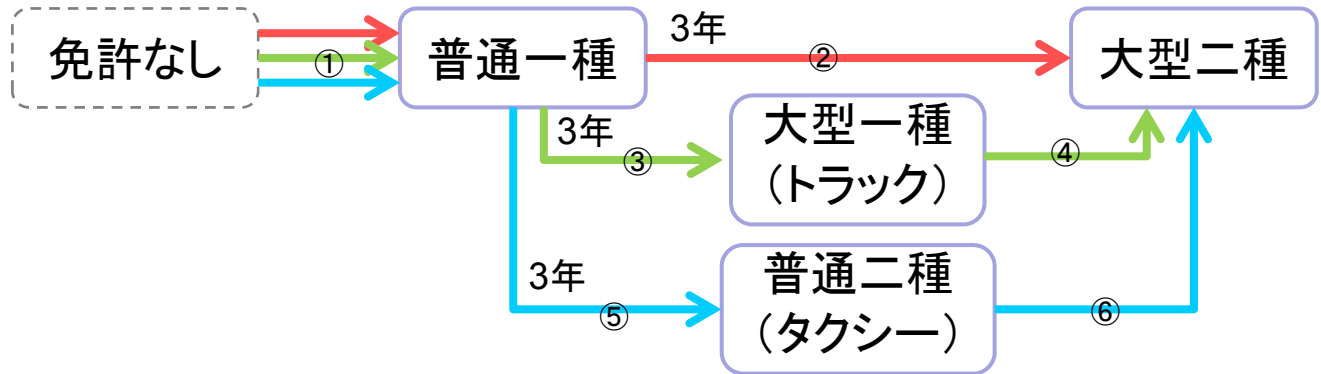
▲10人乗り車両例  
(トヨタ自動車 ハイエースワゴン)



▲26人乗り車両例  
(いすゞ自動車 ジャーニー)



▲58人乗り車両例  
(日野自動車 レインボーII)



▲大型二種免許取得経路図

京成ドライビングスクール料金案内より

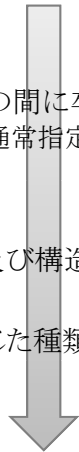
種別	内訳	金額	所持免許	取得免許	教習料金(円) 税込	規定技能 時限数	学科 時限数	
→	①MT+②	912,000	なし	普通一種	(AT)	316,000	31	26
	①AT+②	946,000			(MT)	330,000	34	26
→	①MT+⑤MT+⑥	1,051,000	普通一種	大型二種	(AT)	630,000	38	19
	①AT+⑤AT+⑥	1,085,000			(MT)	582,000	34	19
→	①MT+③+④	1,139,000	普通一種	大型一種	(AT)	475,000	34	1
	①AT+③+④	1,168,000			(MT)	432,000	30	1
→			大型一種	大型二種	(AT)	377,000	18	19
					(MT)	582,000	34	19
→	⑤		普通一種	普通二種	(AT)	270,000	21	19
					(MT)	270,000	21	19
→	⑥		普通二種	大型二種	(AT)	499,000	33	—
					(MT)	451,000	29	—

▲各種免許取得に要する費用・時間

- 「指定自動車教習所」になるには、一定の指定基準を満たす必要がある。
- 大型二種免許を取得できる教習所には、幅員が広いコースが必要であり、特に「鋭角コース」は二種のみが必要。

## 指定前自動車教習所

免許センターで実技テストに合格することが必要



- ・指定の申請前6か月の間に卒業生の95%が、免許試験に合格している。(通常指定自動車教習所の試験合格者は90%程度)
- ・技能検定員がいる。
- ・コースの種類、形状及び構造が内閣府令で定める基準に適合している。
- ・取得できる免許に応じた種類の自動車を備えているなど

## 指定自動車教習所

教習所を卒業すると免許センターでは学科受験のみ

出典: 全日本指定自動車教習所協会連合会

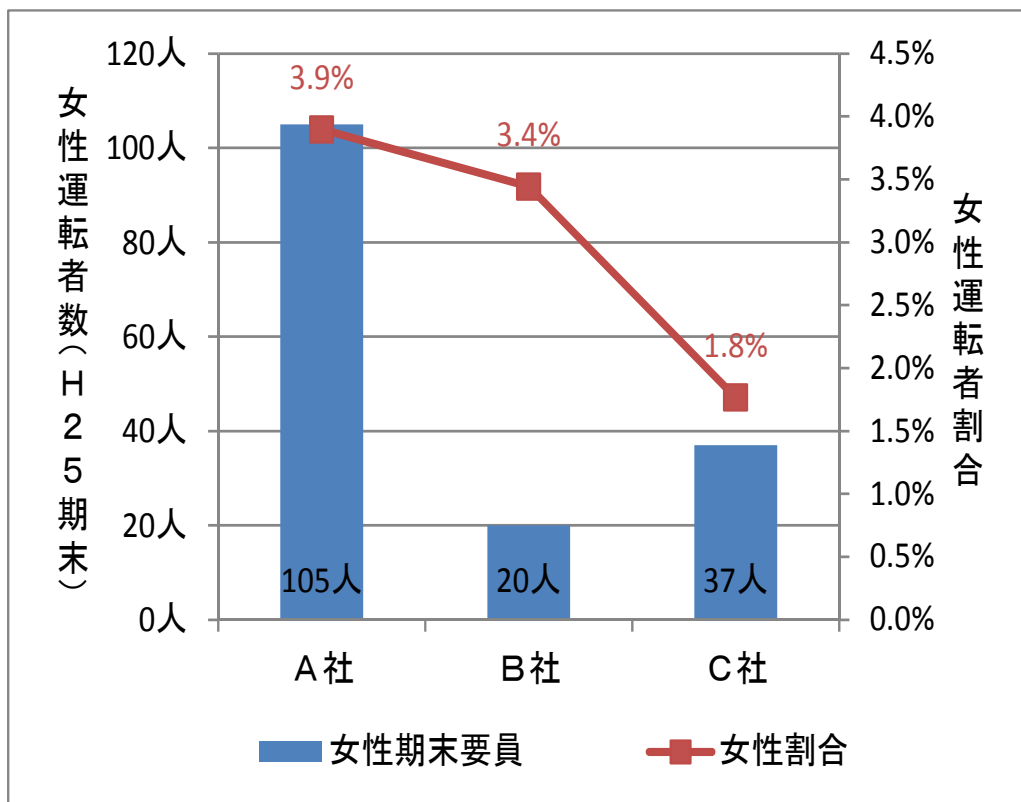
二種のみ

▼大型二種免許と普通一種免許の教習所の規格の比較

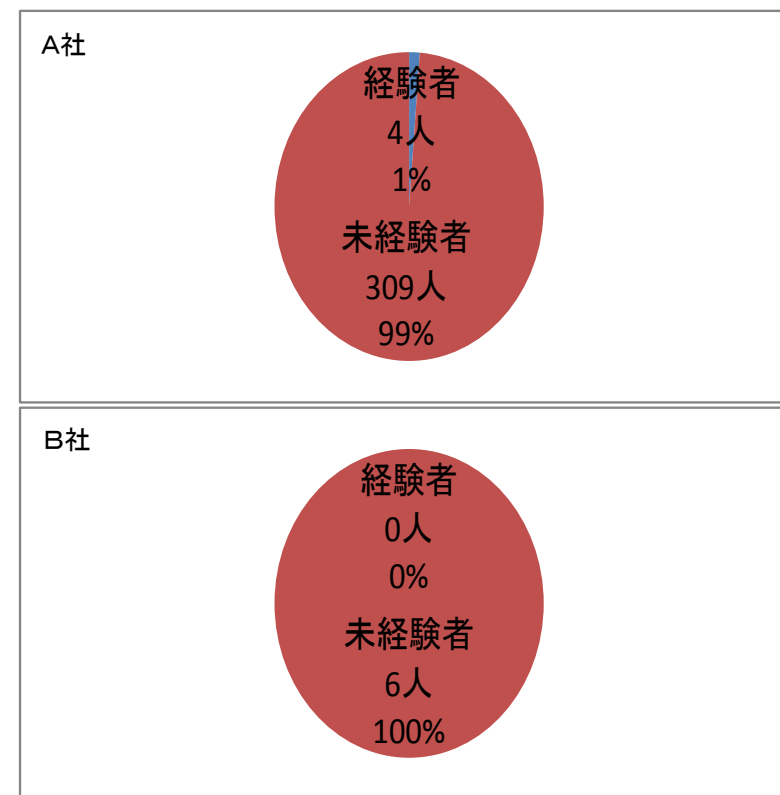
	大型第二種免許	普通一種免許	図
屈折コース	A=4.5m	A=3.5m	
	B=15m	B=12m	
	C=6m以上	C=4m以上	
	D=2.5m	D=1m	
曲線コース	A=5m	A=3.5m	
	B=12.25m	B=7.5m	
	C=円周の8分の3	C=円周の8分の3	
方向転換コース	A=5m	A=3.5m	
	B=10m	B=5m	
	C=10m以上	C=5m以上	
	D=2.5m	D=1m	
鋭角コース	A=5m	—	
	B=1m	—	
	C=60度	—	

# 女性運転者の登用事例(アンケート結果)①

- 女性運転者を登用している事業者3社にアンケートを実施。
- スーパーでのPRなど採用の工夫や、女性が働きやすい制度導入・施設整備などの工夫が図られている。
- 女性運転者は接客などに強みがあり、お客様満足度向上や男性運転者への刺激が図られるなどの効果が発現。
- 腕力が必要な業務、家庭との両立が図られる勤務時間帯などの工夫に課題が見られる。
- 経験者の応募が少ないため、育成が重要。



▲調査対象事業者の女性運転者割合(H25年度期末)



▲女性運転者応募者の経験者割合(H25年度) ※C社は不明

## 女性運転者採用に向けたPRや募集の工夫

- 採用説明会において女性バス運転者の採用をPR
- 女性限定会社説明会の開催  
(現役女性運転者への質問やバスの体験試乗)
- 宣伝用チラシをスーパーの作荷台上に設置
- 宣伝用ウェットティッシュをガソリンスタンドで女性ドライバーに配布
- 女性向けフリーペーパーに求人を掲載
- 自治体主催のジョブカフェへの参加

## 制度・施設の工夫

- 時間短縮制度、深夜業・時間外労働の制限
- 通勤バス等を担当させ土日休めるように配慮
- 介護休暇、産前産後休暇、育児休業、つわり休暇、生理休暇、懐妊休職、従業員再雇用制度
- 生後1年未満の乳児を持つ場合、1日2回(各30分)の育児時間がとれる。
- 女性専用の休憩控室・浴室・洋式トイレなど

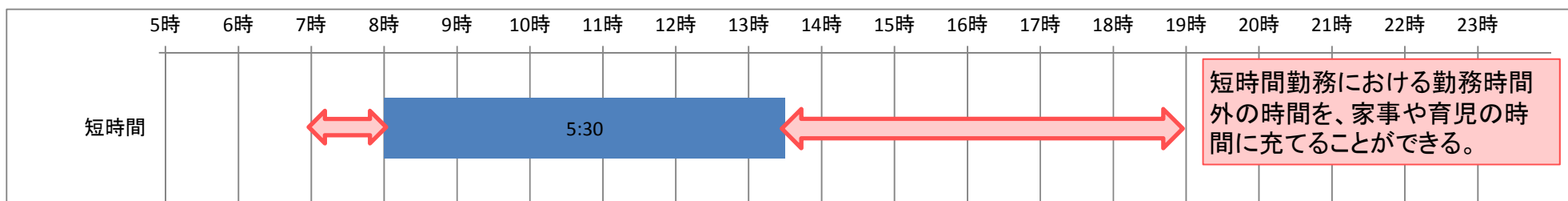
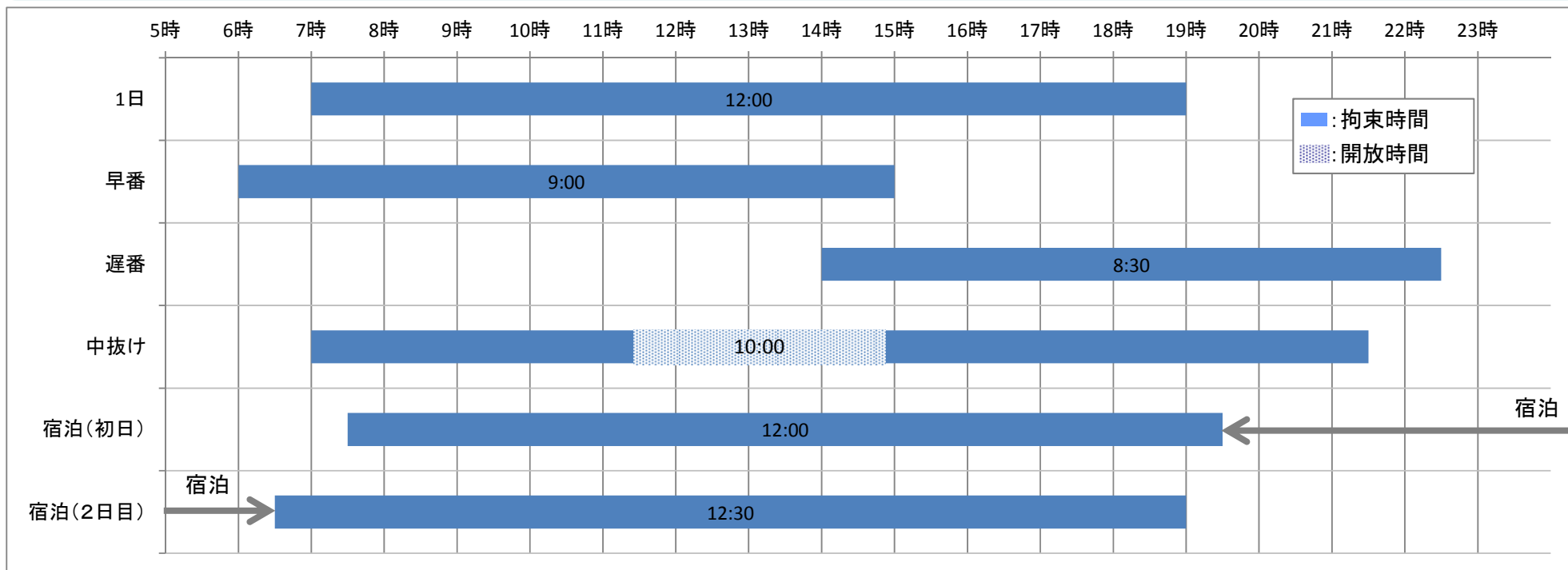
## 女性運転者の登用のメリット

- 女性ならではのきめ細かな接客、優しい接客でお客様の満足度が向上
- 路線バスのお客様は、高齢者・女性・子供が中心であり、女性が日常生活で接する機会が多いため、これまでの経験が活かされる。
- 企業イメージが向上
- 女性運転者の評判が上がることで、男性運転者の刺激になる。
- 男性運転者と同賃金であるため、誇りを持って仕事をしてくれる。

## 女性運転者採用に向けた課題・留意点

- 不規則な勤務時間や少ない休日数など労働条件で課題
- 通勤・通学時間帯は主婦が勤務しづらいことが課題。
- 車いす対応、荷物の積み下ろしのある空港バスなど、腕力が必要な場合は苦勞する姿が見られる。
- 妊娠が分かったときの働き方、産前産後休暇・育児休業明けの働き方などは工夫が必要。
- 看病などによる突然の休暇申請に対応が必要。
- 育児・家事と仕事の両立に対する職場全体での理解が必要。
- 男女雇用機会均等法の観点から“女性のみ”という表現は難しく、結果、応募者に占める女性の割合は多くない。

- 乗合バスの勤務シフトは、主に「1日勤務」、「早番」、「遅番」、「中抜け」をローテーションで回している。また、「宿泊」勤務もありうる
- 今後、「短時間勤務」の導入を促進することで、勤務時間外を女性が家事や育児などに有効に活用でき、女性の雇用を促進することが課題。



▲乗合バス運転者の主な勤務形態の種類

※宿泊勤務は貸切事業者の昼間運行の例



- 連節バスは、1人の運転者で通常のバスの約1.8倍の人員を輸送することが可能。
- 学校、業務集積地等一時的に大量の輸送需要が発生する路線に導入することで、運行回数を大幅に削減することが可能となり、運転者不足の解消に繋がる。

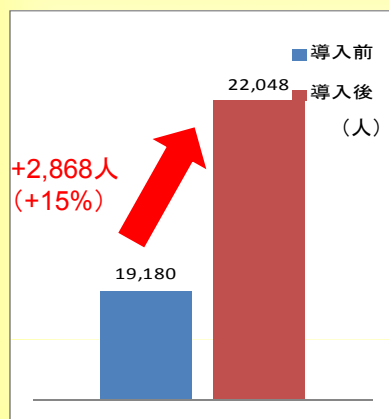


<連節バス>

- ・長さ: 18m(ほぼ電車1両分の長さ)
- ・運転者: 1名
- ・乗車定員: 128名(一般バス(約70名)の約1.8倍)
- ・導入実績: 藤沢市、厚木市、千葉市 等

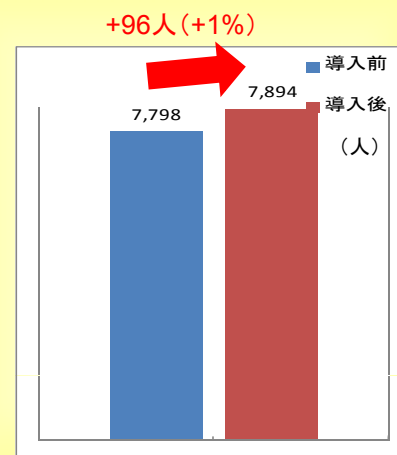
## ○連節バス導入の効果(藤沢市ツインライナー)

### 輸送力



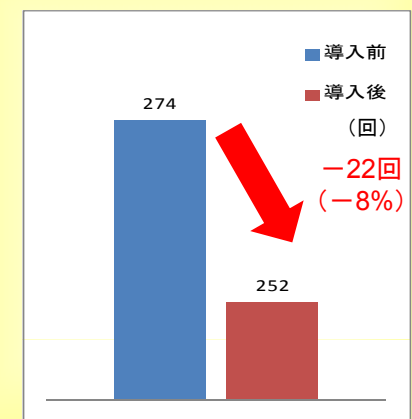
乗車定員は導入後15%増加

### 輸送実績



輸送人員は導入前後でほぼ横ばい

### 運行回数



1日の運行回数は導入後8%減少

- 寄附講座は、民間企業などが教員の人件費や研究費を寄付して大学などに開設する講座。
- 流通業界などで寄附講座を設けている事例もある。

・「寄附講座」は、民間企業などが、教育・研究振興のために、大学や研究機関に寄附した資金や人材を活用し、研究教育を行う活動

## 寄附講座事例

- 講座名  
:環境への負荷が少ない鉄道貨物輸送の役割と未来
- 開設大学  
:流通経済大学
- 寄附者  
:公益社団法人 全国通運連盟
- 開設趣旨  
:これからの我が国の経済・社会を背負う学生に鉄道利用運送事業および鉄道コンテナ輸送についての知識を習得して頂く。
- 講座内容
  - ・ 鉄道利用運送事業の生い立ち
  - ・ 鉄道利用運送事業に関わる法制度
  - ・ わが国の物流の現状と鉄道貨物輸送
  - ・ 地球環境問題とモーダルシフト
  - ・ JR貨物に関する知識
  - ・ 鉄道コンテナ輸送へのモーダルシフトの実際
  - ・ 鉄道コンテナ輸送の輸送品質向上のための技術的展開
  - ・ 企業物流の中の鉄道貨物輸送
  - ・ 鉄道コンテナ輸送サービスの新たな展開

出典:公益社団法人全国通運連盟ホームページ

## 寄附講座開設の主な要件(東京大学)

- 寄附による基金をもってその基礎的経費(教員の人件費及び旅費、研究費)を賄う。
- 存続期間が終了したときは、その教育研究の成果のとりまとめを行う。
- 教員は、本学の教員以外の者をもってあてを原則とする。
- 教員のうち、少なくとも1名は、教授に相当する者又は准教授に相当する者でなければならない。
- 寄附は、その期間に係る総額を一括して受け入れることを原則とする。

出典:東京大学寄付講座等要項

## サービスの概要

<名称>バスドライバーnavi (通称「どらなび」)

<内容>バス乗務員に特化した

- ① 求人情報サイト
- ② 人材紹介事業
- ③ 採用に関するコンサルティング

<開始日>2014年7月 (予定)

## サービスの目標

### 短期的目標

対象をバス乗務員に限定したサービスを実現することにより

- ① 事業者の採用コストを圧縮 (高効率化) する。
- ② 求職者が求人を比較検討の上で応募することで定着率を高める。

### 中長期的目標

「養成制度」「女性乗務員増加のため行なっている施策」などの取組事業者にコンサルティングするとともに、それらの取組をサイト上で具体的に掲載することで、新たな乗務員の「なり手」を作る。

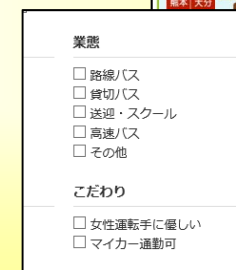
## サービスの特徴

### 求人情報サイト

- ① 「バス乗務員に特化したこだわり条件による絞り込み検索機能」「一覧性があり比較検討しやすい検索結果画面」「豊富な情報量により具体的に求人(事業者)の特徴を訴求する詳細画面」の組み合わせにより、求職者が複数の求人(事業者)を見比べながら、本当に満足する求人(事業者)に応募できる。
- ② 「養成制度」や「女性に優しい取組を行なっている会社」などの特集ページを設置するとともに、クロスメディア手法を採用することで、若者(新卒)や女性と言った潜在的な乗務員の「なり手」に対してバス乗務員の魅力を訴求する。

### コンサルティング

- ① 求職者がサイト上で求人(事業者)を比較検討できるようになることで、事業者が訴求力のある取組を競うよう誘導する。
- ② 意欲的な事業者に対しては、訴求力のある取組を実現できるようコンサルティング業務を提供する。



### ■ サイトのイメージ

業態(路線/貸切など)  
車両サイズ(大型/中小型など)  
といった条件で求人を絞り込み検索